

事業所名

キンダー・ラボ「かのん」

支援プログラム（児童発達支援・放課後等デイサービス）

作成日

2024年

4月

1日

法人（事業所）理念		お子様各々が「自身の強みに気づき、発揮できる場」、「自分をありのまま受け止めてくれ、居心地の良さと安らぎを感じる場」、「そしてかけがえのない人として光り輝ける場」を目指します。									
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様が自身のストレングスに気づき、自己肯定感・自尊感情が芽生えそして高まり、生活の中で少しずつ発揮でき安心して暮らせるよう支援します。 ・お子様個々に合った個別・小集団・集団支援の中でお子様方の興味・関心のある遊びや内容等をプログラムの中に取り入れながら、無理なく楽しくプログラムがこなせるよう工夫していきます。 ・保護者各位が安心して子育てができるよう、職員の専門的スキルアップに対する自己研鑽をかさねながら、相談や無理なく実践できるアドバイス等、子育てサポート体制の充実を図ります。 									
営業時間		営業時間	9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	
		支援提供時間		9時	30分		17時	30分			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握（検温）・衛生観念を身に着ける（手洗い・消毒・活動後の消毒等による拭き掃除など） ・基本的な生活スキルの獲得のため、自身の身支度や物の管理・挨拶が出来るように支援します。 ・「いつ、どこで、誰が、何を、次はどうする」などがお子さんにわかるように、スケジュールの提示やタイマー使用による時間管理などお子様に合った合理的配慮および視覚的構造化・物理的構造化等によって生活環境を整えます。 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや個別または小集団トレーニング等を通して、お子様の発達段階にあった基礎となる感覚を鍛え、専門家によるアセスメント結果に基づく「見る力・聞く力」の活用（WAVES/聴覚認知トレーニング等）・さらにはワーク等を通し各々本来お子様が持っている力を伸ばす支援をします。 ・またスモールステップにて獲得した力が日常の場面や活動等で生かせることを目指していきます。 ・家庭やお子様自身が無理なくできるよう、ミニトランポリンやカウンター付き縄跳び・感覚運動などを活用しながら情動発散のお手伝いをします。 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・アンガーマネジメントワーク等を使用し、個別支援や小集団支援の中で、自分の気持ち・他者の気持ちに気づけるよう自己認知スキルの獲得を目指します。 ・また他者への上手な気持ちのリクエスト方法や気持ちの上手な溢し方など、「相互理解のための言葉・表現スキル」や、「相互理解のための気持ち認知スキル」の獲得を目指し、円滑な交友関係が築けるよう支援します。 ・視覚的手掛かりやタイマーなどを使った時間管理などの合理的配慮やお子様にあった環境調整等を行いながら「状況を理解し、自ら行動できる」ように支援します。 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・SST（日本標準社ソーシャルスキルトレーニング）単元構成表をベースとしお子様の発達年齢に沿った、ディスカッションやリハーサル法・ロールプレイなどを取り入れながら「相互理解のための言葉・表現スキル」コミュニケーションスキル等を育むための支援をします。 ・日本アンガーマネジメント協会キッズ（TEEN）アンガーマネジメントプログラム（きっずワークシート等）やアナログ療育教材の活用等を提供しながら、他者への上手な気持ちのリクエスト方法や気持ちの上手な溢し方など、や、「相互理解のための気持ち認知スキル」の獲得を目指すための支援をします。 									

	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・日本標準社ソーシャルスキルトレーニング（社会生活で他者と関わり生活していくためのスキル向上をベースとし、ルールや順番等が身につくよう支援をします。 ・社会スキル訓練・生活スキル訓練等、各種小集団・集団活動を通して工程表の確認・社会的ルールの理解促進・マナーの体得などのお手伝いをします。 ・情緒の「セルフコントロールやマネジメントスキル」の獲得を目指し、情緒の安定を意識しながら円滑な交友関係が築けるよう支援します。 ・お子様の責任感や最後まで遂行する力を養うために、行事等の企画・立案・運営などの場を設け自信につなげていきます。 		
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の様子を乗せたブログ等での情報発信 ・子育てにおける悩み事や困りごとの相談援助 ・兄弟や家族参加型のイベント（親子でアンガーマネジメント等）の開催 ・レスパイトや預かりニーズへの対応（要相談） ・相談支援事業所同席による保護者様へのアセスメントを実施（PDCA）（保護者の負担減と情報の共有） ・学校との連携および家族への情報発信により、家庭でもできるかわり方を提供しています。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等や学校等への訪問時や受け入れの際に行った会議や引継ぎ等を通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報連携を実施しています。
	地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自立支援協議会（福島県/南相馬市・飯舘村）等への参画 ・市子ども子育て審議会・子育て支援会議等への参画（市子ども支援課主催） ・市心身障がい児教育支援委員会（前心身障がい児就学審議会）への参加（市教育委員会主催） ・地域家庭教育推進相双ブロック会議への参画（県教育事務所主催） ・相馬地方児童発達支援連携会議等への参画等各種会議の委員と活躍することにより、地域で子どもが生き生きと暮らせる（学べる）環境づくりと、隙間のない支援・切れ目のない支援体制の構築等を関係機関と連携しながら行っている。 ・保育所等訪問支援による間接支援によって、児童の情報共有と療育的対応技術の提供、および学びの場の保障への支援を行っています。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な内部研修の実施（新任研修・発達研修・意思決定支援・虐待防止・アンガーマネジメント講座・各種出前講座の活用） ・外部研修への参加（虐待防止・発達支援支援スキルアップ研修・意思決定支援等） ・外部研修講師派遣（県主催の法定研修・発達支援スキルアップ研修・アンガーマネジメント（虐待防止や子育て応援）などの外部研修等） ・資格取得への補助や時間や場所の提供等により職員の専門的資質・スキル・支援の質の向上を図り、身近で無理なく学べ、資格取得が出来る環境を整えている。 （アンガーマネジメントキッズインストラクター養成研修・ティーンインストラクター養成講座開催） （ビジョントレーニングトレーナー・同インストラクター養成研修・強度行動障害支援者養成講座への参加）
	主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援関係研修会 ・保護者相談会 ・教育機関を招いての保護者研修会 ・ペアレントトレーニング（県委託事業）・親子でアンガーマネジメント研修会 【季節に合わせた活動プログラム】夏祭り（8月）・クリスマス会（12月）・餅つき大会（12月）・年忘れカラオケ大会（12月）・初詣（1月）・新春ボーリング大会（1月）・進学進級/卒業おめでとう会（3月）・調理実習（通年）・買い物外出訓練（通年）・防災教育（年2～3回）・公共交通機関のマナー体験他（通年） 		